

総合的な探究の時間・「道徳」の授業で1年生が、鉾田囃子の実演を見学しました。

1月30日（月）5時間目の総合的な探究の時間・「道徳」の授業で、1年生約220名が参加して、「鉾田囃子（ほこたばやし）実演及び体験講座」を実施しました。

鉾田囃子保存会の約20名の方が来校されて、8曲（はやばか、おかめ、ひょっとこ、大漁節、おやばか、大和、きつね、四丁目）を演奏していただきました。

また、各クラスの代表生徒2名が、締太鼓のたたき方を教わった後、笛にあわせて鉾田囃子の演奏を体験しました。

鉾田囃子は、100年以上続いており、鉾神社夏季例大祭において、お祭りを盛り上げるために欠かせないものになっています。令和4年11月24日に市の無形民俗文化財に指定されました。

今年は、鉾田のお祭りを開催する方向で進めているそうです。多くの生徒がお祭りに参加して、地域の伝統芸能に触れて、地域への愛着を高めてもらいたいと思います。

1 鉾田囃子保存会の岡里会長あいさつ



2 演奏前に各曲について説明



3 鉾田囃子の演奏「おかめ」



4 鉾田囃子の演奏「ひょっとこ」



5 生徒が演奏を体験



6 お礼の言葉

